



「幸せバランス」

野球の話題が多い今日この頃です。野球に興味のない人でもこれだけ毎日野球のニュースが多いと「野球」の話題が日常会話の中にでてくるものです。その一人が私、プロ野球スト中には「古田ってかっこいい、今日の古田の新聞記事なんて映画のワンシーンみたいだった」とか、四国リーグができるかもしれないというニュースでは「冗談にしても香川の野球チームの名前が讃岐ヌードルズというのはあんまりよね。本当に誕生するの?」とか、まるで芸能ニュースをおいかけのように仕事仲間や友人、家族の間で話しておりました。そんな中10月2日の午前11時20分過ぎちょうどラジオの生放送中に飛びこんできたピックアップニュースは「マリナーズのイチローが大リーグシーズン最多安打タイ記録257本に並んだ」というニュースでした。もちろんすぐさま速報です。その後午前中の放送を終えて、近くのうどん屋さんで私がうどんを食べている間にイチローさんはあっさり1920年にジョージ・シスラー氏がマークした記録を塗りかえてしまわれました。イヤーほんとすごい。そしてその後もどんどん記録をのばし最終的には262本安打（なんとも覚えやすい数字でしょう）という大リーグ129年の歴史の頂点にたったわけです。打率は3割7分2厘、盗塁も36本と大リーグ2位の記録です。

野球の発祥の地アメリカで日本人がこれだけ活躍すると誰が想像したでしょうか。

でも案外アメリカ人にとってはイチローさんが日本人であるというのはあまり意味のないことなのかもしれません。アメリカの野球キッズたちはもちろん、野球ファンたちは心から84年ぶりの快挙とともに喜んでいる映像を何度もみました。誇らしげに背番号51番のユニホームを着てにっこり笑うアメリカの方をみるたび微笑ましく感じました。これが日本だったなら? 昨年王選手のホームラン記録をローズが破ろうとしたときに起こったスポーツマンシップに反する行動を思い出すとなんと寂しい気持ちになるわけです。記録は破られるためにある。だからこそ挑戦者の頑張る姿は、どんなスポーツにおいても胸が熱くなるものです。

それにしてもイチローさんのコメントには頂点を極めた人の独特の感性があります。「野球は趣味か仕事かと聞かれれば、僕の場合はバリバリ趣味です。」とおっしゃっています。楽しいからどんどん前に進める、お金が一番では決して前にはすすめないとまっすぐな瞳で語られたそうです。イチローさんの場合、野球が天職、もちろんここまでくるまでには大変な努力を重ねてきたであろうということは誰もが認めることでしょうが、趣味と実益を兼ねることが大変なこの世において、「野球をバリバリ趣味」と言い切ってしまうところに秋の風を感じてしまったのは私だけでしょうか……。人生は山あり谷ありというのはよく言わ

つもちゃんの

ドラ バタ ラジオ日記

れることです。いいこともあれば悪いこともある。悪いことがあるから人は努力をするのだそうです。この努力と「なにくそ精神」と呼ぶ人もいます。そういえば、イチローさんは262本安打で華々しいシーズン終わりではあったけれど、彼の球団マリナーズは最下位、中日の優勝が決まった日には広島が意地をみせ中日は負けて優勝を決

めました。プロ野球新規参入にはライブドアと楽天の戦いがありと。いいことと悪いことのバランスが、そう幸せのバランスがどこかで保たれているのかもしれませんが。そう考えると、私の人生もまんざらでもないのかもと能天気になってしまうのです。みなさんはどうですか？

お す す め 取材日記

「コスモスの家」

昨年11月にオープンしたパン屋さん。このパン屋さんは精神障害者の方を支援しているグループNPO法人Cs クリエーションの作業所でもあります。

ここでは精神障害者の方とスタッフとがともに、おいしいパンを作っています。

本当においしいパンなんです。常時20種類以上パンがあります。秋にはマロンとパンブキンがお勧めです。心をこめて作られた手作りのパンが並ぶコスモスの家へぜひ一度足を運んでみてください。

店内にはかわいい雑貨なども豊富にあります。

<住所> 綾歌郡岡田下

(国道32号線沿い岡田交差点角)

<営業> 9時～18時・月曜日がお休みです。

